

磐田市消防庁舎適正配置方針（案）に関するパブリックコメントの結果

磐田市消防庁舎適正配置方針（案）へのご意見ありがとうございました。
いただいたご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

募集期間

令和2年11月5日（木曜）～12月10日（木曜）

意見

29件（29人）

提出方法の内訳

ファックス	郵送	持参	電子メール	計
11件	12件	5件	1件	29件

意見の内訳

大分類	意見件数
第1 適正配置方針策定の背景について	0件
第2 消防行政の現状と課題	0件
第3 消防庁舎整備の考え方	27件
第4 各施設（署所）整備個別計画	0件
第5 まとめ	0件
その他意見	2件

磐田市消防庁舎適正配置方針（案）に関するパブリックコメントの結果

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
1	1	その他	<p>磐田市における都市計画はどうなっていますか？</p> <p>①公共設備・施設 ②人口増（定住者への施設） ③雇用を生み出す産業誘致 ④本社機能を持った企業誘致 ⑤都市公園と防災機能</p> <p>全体の中長期計画（10年）→将来に向けた原資の確保 磐田市全体機能を含めた「磐田市の進む姿、目指す姿」を是非展開して欲しい。 今のように唐突的な話ばかりでは市民を馬鹿にしていると思えない、ビジョンを示すべし！</p>	<p>配置方針（案）2ページの方針の位置付けにありますように、市の最上位計画は「磐田市総合計画」になります。</p> <p>この計画で磐田市の目指すところを示しています。</p> <p>総合計画の下位計画として、都市計画マスタープランや産業振興計画などが策定され、その実行のため様々な施策を行っています。</p> <p>本方針案は、上位計画である総合計画を基本とし、更に消防署整備個別計画につなげるために策定したものです。</p>
2	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>消防署は市民の安全・安心のための絶対的重要施設であります。</p> <p>しかし、地盤の悪いことを認識しながら、なぜ現在位置に建設されているのか不思議なくらいです。特に南海トラフ大地震が叫ばれている現況では、消防署の立地は頑強基盤が第一条件でありましょう。</p> <p>今之浦、二之宮東の地域は地盤が心配であります。広域地域住民の切望するまちづくりは市中心部の賑わいづくりであります。遠い郊外に、市の集客施設が散在し回遊性が大変乏しい状況にあります。消防施設移転の予定地の一つである市民文化会館の跡地はJR磐田駅から徒歩で行ける範囲であり、市街からの集客にも繋がっています。</p> <p>平成27年度の市民文化会館（文化振興センター含む）の利用者数は年18万人を記録されております。閉館となった今、駅周辺、跡地周辺とも人通りを含む交通量は激減し、商店は閉店を余儀なくされております。周辺に点在する市の拠点施設を結ぶ回遊策があると、人々の動きや仕事の動きも活発になろう。</p> <p>JR磐田駅周辺が取り残されております。その上拠点を『動』でなく『静』なる施設にすることは許されないものと確信いたします。バラバラの『まちづくり』でなく、都市機能の整備と配置、人が集まり回遊性豊かなアーバンデザインの作成が必要であり単純な思い付きでの配置は遺憾であると思います。</p> <p>農業振興、中心市街地の活性、海浜観光策、スポーツのまちづくり、教育の発展など多くの題材があります。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>消防施設は、人口（住宅）が密集する地域に隣接した場所に設置し、一刻も早い火災の延焼拡大阻止や、一秒でも早く救急要請に応えることが消防の使命であり、市民の生命財産を守ることを全うできるものと考えています。</p> <p>しかし、その条件を達成するためには、施設や設備面において有効な面積が確保できる場所があり、また、周辺住民の理解も得られることが重要だと考えます。</p> <p>磐田市における人口密集地は、中泉・見付・国府台そして今之浦地域となりますので、この地域の火災、救急及び救助事案に迅速に対応できることも念頭に、今後、消防署整備個別計画策定の中で、地盤や道路網などを確認しながら市内の適地を選定していく予定です。また、出動隊の選別など消防戦術も考慮し、市の様々な計画と整合を図っていきます。</p>
3	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>消防庁舎の整備（建替え）含む、趣旨は充分理解できます。</p> <p>但し、以下の点が方針案、公表の手順が良くなかった。</p> <p>①ホームページを見る人が少ない、市民の声を聞く真意が伝わらない。 11/18日、見付地区自治会の会議26人全員知らない。</p> <p>②（案）としては具体的な場所 市民文化会館跡地。中央公園と明記すべきではなかった。 必要面積を確保できる場所を検討していますとの表現が良かったと思います。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したもので、地域等へ具体的な説明をするという段階ではないと考えています。</p> <p>今後、消防署整備個別計画策定の際には、自治会連合会などを通じて地域に説明していきたいと考えます。</p>

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
4	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>パブリックコメントは、市民99%は閲覧していない。</p> <p>この方法ですと、市民は突然決まってしまった案件と見られ、不信感が残るだけ。</p> <p>大変ではあると思いますが、係わりのある地区へ職員が出向いて説明会を催すことが肝要である。</p> <p>配置方針案での消防署・分遣所の位置を文章だけでなく図案化してもらおうとわかりやすい。</p> <p>磐田消防署の老朽化に際し、これをいい機会ととらえて磐田市消防本部（中東遠消防指令センター）を含め抜本的に見直す必要があるかと。消防署が考える理想の案件を提示してもよいのでは(予算に関係なく)命にかかわる事なので、お金をかけていい案件だと思います。</p> <p>消防署の中心機能は、やはり浸水の無い地盤が強固な大地に置く事が重要ではないか。50年単位なので小手先のことでなく予算(お金)を多くつけること、将来禍根を残さないこと。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したもので、地域等へ具体的な説明をするという段階ではないと考えています。</p> <p>今後、消防署整備個別計画策定の際には、長期間を見据えた中で市内の適地を選定していく予定です。また、自治会連合会などを通じて地域に説明していきたいと考えます。</p>
5	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>建物の老朽化対策からの視点ではなく、磐田市消防庁舎（中東遠消防指令センター含めた広域も含めた）の全体を見据え、将来の磐田市としての最適なあり方を明確にするとともに、都市計画全体をどのようにしていくかの具体的計画との整合性を検討したうえで、消防本部の機能体制・設備・設置場所、建築内容等を検討していくべき。(投資も含め)</p> <p>消防の個別計画での方針でなく、まちづくり全体として総合的かつ計画的に考えるべきで、市の総合計画などの上位計画の基本ではないか。</p> <p>1・市民への説明がなく、公開性に欠ける</p> <p>いきなりホームページに「磐田市消防庁舎適正配置方針（案）パブリックコメント」募集開始の案内はほとんどの人は見ない、少なくとも近隣の自治会長は知らなかった、市民への事前説明やアップ案内が全くないのは、パブリックコメントは儀礼的に行っているとしか思えない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方針説明が不十分で市民は市民文化会館跡地と中央公園の移転先にしか目がいかない。 ・パブリックコメントの意味がない。 <p>2. 候補地の市民文化会館跡地や中央公園については白紙に戻してほしい。</p> <p>「磐田市消防庁舎適正配置方針（案）」の中の建て替え候補地として市民文化会館跡地と中央公園が挙げられているが、「市民文化会館跡地および今之浦市有地等利活用基本方針」での方針と整合性が取れていない。</p> <p>広さの規模感の例として出したと消防本部のコメントがあったが、市民はそのように取れない、今までの市民文化会館跡地や今之浦市有地利活用の議論は何だったのか不信感しかない。</p> <p>市のホームページに記載することは市の統一的判断、市長の意志と市民はとらえる。</p> <p>候補地については一度白紙に戻し、検討を進めるべき。</p> <p>3・消防の将来あるべき姿を示し、ビジョン並びに方針を検討してほしい</p> <p>老朽化建物建て替えの議論ではなく、磐田市全体の将来と消防全体（組織体制・資器材・配置・規模・コスト・中東遠地域における位置づけ等）について調査分析し、将来の消防のあり方ビジョンを検討し、市としての方針を出してほしい。</p> <p>具体的説明がなく、しかも素人の市民に意見を聞く前に専門職である市や関係者で磐田市や関連地域の将来やまちづくりに対し検討し、消防方針を出し、良いか悪いかを市民や議会に問うべきではないか。市民の命を守る消防計画に対し、進め方がずさんではないかと思われてならない。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したもので、地域等へ具体的な説明をするという段階ではないと考えています。</p> <p>今後、消防署整備個別計画策定の際には、自治会連合会などを通じて地域に説明していきたいと考えます。</p> <p>消防施設は、人口（住宅）が密集する地域に隣接した場所に設置し、一刻も早い火災の延焼拡大阻止や、一秒でも早く救急要請に応えることが消防の使命であり、市民の生命財産を守ることを全うできるものと考えています。</p> <p>しかし、その条件を達成するためには、施設や設備面において有効な面積が確保できる場所があり、また、周辺住民の理解も得られることが重要だと考えます。</p> <p>磐田市における人口密集地は、中泉・見付・国府台そして今之浦地域となりますので、この地域の火災、救急及び救助事案に迅速に対応できることも念頭に、今後、消防署整備個別計画策定の中で、地盤や道路網などを確認しながら市内の適地を選定していく予定です。また、出動隊の選別など消防戦術も考慮し、市の様々な計画と整合を図っていきます。</p>

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方																																																																					
6	1	その他	地域住民に一切の説明がない。 市のホームページを見る人はほとんどいないと思うので、広報にのせてパブリックコメントを説明して、意見を求めるべきであると思う。	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したもので、地域等へ具体的な説明をするという段階ではないと考えています。 今後、消防署整備個別計画策定の際には、自治会連合会を通じて地域に説明していきたいと考えます。																																																																					
7	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針全体	<p>磐田市消防庁舎 適正配置 提案 提出 令和2年 11月 27日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>候補地</th> <th>1) 市民文化会館跡地</th> <th>2) 中央公園</th> <th>3) かぶと塚公園 南面</th> <th>4) 北川瀬公園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地&施策</td> <td></td> <td>①中央公園 ②ゲートボール場</td> <td>①体育館駐車場南側緑地部 ②南面東西の市道組入れ ③かつや&7/11買収 市民文化会館跡地売却資金 ④かぶと塚公園駐車場改良</td> <td>①公園と駐車場 ②北側市道組入れ ③屋上訓練施設 ④第3ポンプ場部分兼用 ⑤面積不足は増階増床 ⑥市民文化跡地売却一部公園</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">評価内容</td> <td>1) 磐田市中央網羅</td> <td>〇〇〇〇 最良</td> <td>〇〇 良</td> <td>〇〇 良</td> <td>〇〇〇〇 最良</td> </tr> <tr> <td>2) 出動容易性</td> <td>〇〇〇〇 最良</td> <td>〇 並</td> <td>〇〇 良</td> <td>〇〇〇〇 最良</td> </tr> <tr> <td>3) 住宅地騒音影響</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>①東側</td> <td>×× 住宅多い</td> <td>〇 商業地</td> <td>×</td> <td>〇 川</td> </tr> <tr> <td>②西側</td> <td>×</td> <td>〇 八幡神社</td> <td>〇 警察署</td> <td>〇 商業地</td> </tr> <tr> <td>③南側</td> <td>〇</td> <td>〇 剣道場</td> <td>〇 商業店舗</td> <td>〇 緑地</td> </tr> <tr> <td>④北側</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>〇 公園</td> <td>〇 商業地、ポンプ場</td> </tr> <tr> <td>4) 他</td> <td>住民の理解が重要</td> <td>× 他者訪問探索し易さ</td> <td>〇〇 警察署アクセス 連携 × 売却、買収、管理工数日程</td> <td>××売却、買収、管理工数日程</td> </tr> <tr> <td>採点</td> <td>合計</td> <td>+5</td> <td>+4</td> <td>+7</td> <td>+10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〇1つ= +1 ×1つ= -1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>順位</td> <td></td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	候補地	1) 市民文化会館跡地	2) 中央公園	3) かぶと塚公園 南面	4) 北川瀬公園	用地&施策		①中央公園 ②ゲートボール場	①体育館駐車場南側緑地部 ②南面東西の市道組入れ ③かつや&7/11買収 市民文化会館跡地売却資金 ④かぶと塚公園駐車場改良	①公園と駐車場 ②北側市道組入れ ③屋上訓練施設 ④第3ポンプ場部分兼用 ⑤面積不足は増階増床 ⑥市民文化跡地売却一部公園	評価内容	1) 磐田市中央網羅	〇〇〇〇 最良	〇〇 良	〇〇 良	〇〇〇〇 最良	2) 出動容易性	〇〇〇〇 最良	〇 並	〇〇 良	〇〇〇〇 最良	3) 住宅地騒音影響					①東側	×× 住宅多い	〇 商業地	×	〇 川	②西側	×	〇 八幡神社	〇 警察署	〇 商業地	③南側	〇	〇 剣道場	〇 商業店舗	〇 緑地	④北側	×	×	〇 公園	〇 商業地、ポンプ場	4) 他	住民の理解が重要	× 他者訪問探索し易さ	〇〇 警察署アクセス 連携 × 売却、買収、管理工数日程	××売却、買収、管理工数日程	採点	合計	+5	+4	+7	+10		〇1つ= +1 ×1つ= -1					順位		3	4	2	1	様々な考察ありがとうございます。 本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
候補地	1) 市民文化会館跡地	2) 中央公園	3) かぶと塚公園 南面	4) 北川瀬公園																																																																					
用地&施策		①中央公園 ②ゲートボール場	①体育館駐車場南側緑地部 ②南面東西の市道組入れ ③かつや&7/11買収 市民文化会館跡地売却資金 ④かぶと塚公園駐車場改良	①公園と駐車場 ②北側市道組入れ ③屋上訓練施設 ④第3ポンプ場部分兼用 ⑤面積不足は増階増床 ⑥市民文化跡地売却一部公園																																																																					
評価内容	1) 磐田市中央網羅	〇〇〇〇 最良	〇〇 良	〇〇 良	〇〇〇〇 最良																																																																				
	2) 出動容易性	〇〇〇〇 最良	〇 並	〇〇 良	〇〇〇〇 最良																																																																				
	3) 住宅地騒音影響																																																																								
	①東側	×× 住宅多い	〇 商業地	×	〇 川																																																																				
	②西側	×	〇 八幡神社	〇 警察署	〇 商業地																																																																				
③南側	〇	〇 剣道場	〇 商業店舗	〇 緑地																																																																					
④北側	×	×	〇 公園	〇 商業地、ポンプ場																																																																					
4) 他	住民の理解が重要	× 他者訪問探索し易さ	〇〇 警察署アクセス 連携 × 売却、買収、管理工数日程	××売却、買収、管理工数日程																																																																					
採点	合計	+5	+4	+7	+10																																																																				
	〇1つ= +1 ×1つ= -1																																																																								
順位		3	4	2	1																																																																				
8	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	今の市民会館跡地の再利用にてたのみです。	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。																																																																					
9	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>磐田市消防庁舎（本署）は、施設の老朽化も激しく、かつ直轄人口が最も多い庁舎であり、消防訓練用地の不足もあり、移転、建て替えが急務であると考えます。</p> <p>候補地としては、磐田市民文化会館跡地が、救急車と磐田病院のアクセス面において最も適していると考えます。</p> <p>豊田分遣所も、直轄人口が多くかつ人口密集地であること、既設建物が老朽化していて、キャパシティが低いことから建て替えが必要であると考えます。</p> <p>また、豊岡、豊田分遣所の空白地帯（旧豊田町、豊岡村間）にも分遣所を開設し、磐田市内全エリアをカバーした方がよいと思います。</p>	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。																																																																					

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
10	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>磐田市消防署・分遣所配置図を見てもわかるように、藤上原地区への分遣所建設が急務と考えます。</p> <p>また、高齢者が増えているので施設整備も急務ですが、消防職員の人員増も急務と考えます。</p> <p>また、中東遠地区の他市町に比べ、施設が老朽化しており、特に磐田市消防庁舎の本署が古く建て替えが必要と考えます。</p> <p>主要幹線道路にも面しており、敷地面積も充分あるので、近くの旧文化会館跡地への移転を要望します。一級河川の本竜川に面していることを考慮しての体制作りが急がれます。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
11	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>消防・救急はとても重要なものであるため、施設の老朽化には早急な対応が必要だと思う。特に本署の手狭さは感じている。</p> <p>現在の場所に近く、敷地面積があり、主要道路に面している等の条件を考えても旧市民文化会館跡地に移転するのが良いと思う。</p> <p>分遣所配置図を見ると空白地域があるので、豊岡と東部の間に新たな分遣所も必要だと思う。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
12	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>①消防署 昨今の社会情勢等を踏まえて考えると、人口が多い市街地のより近くに大きな消防力が配置されている、中心市街地包含型の方が日常的消防力を高めていくためにも良いと思います。 場所は配置条件を考えると広い敷地を有し、また大型道路にも面している市民文化会館跡地の方が、防災拠点施設としてより適していると思います。</p> <p>②分遣所 豊田分遣所・豊岡分遣所の現地での建て替え、福田分遣所・竜洋分遣所の現在地における運用を継続していくことには賛成です。</p> <p>③その他 分遣所として以下の考え方はどうでしょうか。 「大久保地区に新たに分遣所を設置し、1消防署6分遣所体制とする」</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保地区、匂坂地区は火災・救急の出動率も高いが、消防車走行限界時間・救急車平均現場到着時間が未包含エリアとなっている。 ・救急出動において受援率の分散化をするため ・天竜川等の自然災害時への対策を強化するため ・これらのエリアは大規模災害時に拠点となる施設や場所が少ないため ・豊田分遣所は施設が手狭であるとのことだが、新たに分遣所を設置することで、各分遣所の人員を分散し、現在の豊田分遣所のみでも対応が出来ないか 	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
13	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>【消防庁舎（本署）について】 現在の消防庁舎（本署）を見ると、早急な施設の改善が急務と外部から見ても思う。施設は老朽化しており、その設備も失礼ながら最新のものが揃っていないのではないかとと思われる。また、同敷地内に署員の方の訓練施設も併設しているようであるが、満足な訓練がされているか疑問であ</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
			<p>る。</p> <p>消防署という重要な施設が現在のような状況であることは、市政の消防、救急に対する取り組みに疑問を呈さざるを得ない。早急な施設の改善が必要と考える。</p> <p>そして、施設の建て替えを考えた場合、本署の所在地は現在の場所がよいと思われるが、現在地での建て替えとなると一時その機能が損なわれることとなる為、近隣への移転（市民文化会館等）が望ましいと考える。また、現在消防本部の機能は福田支所にあるわけですが、津波の被害が大きく叫ばれているなか、防災の拠点となるべく施設が福田地区にあることは問題視すべきであると考ええる。</p> <p>既存の施設の有効利用を図るという観点では評価すべきではあるが、危機管理としてはどうか。</p> <p>本署の建て替えに伴い、本部機能も一体として磐田市の防災拠点として整備されることを期待したい。</p> <p>【分遣所について】</p> <p>本署以外に5カ所の分遣所があるが、老朽化したものについては、適正な機能が維持できるものとして整備する必要があると思うが、現在の施設には統一感がなく建物に無駄があるやに思われる。施設を規格化したらと考える。</p> <p>新規の施設を計画する場合や建替える場合は、その規格化され考え抜かれた施設での整備を望む。本署の建替えの折に検討してみてもどうか。規格化することによりローコストでの計画が実行できると考える。</p>	
14	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>現在の磐田市消防庁舎（本署）は見て明らかに老朽化が著しく、今後起こりうるであろう南海トラフ巨大地震に対して耐震性が満たされているとは思えません。</p> <p>災害復旧の拠点となる本署が倒壊しては、救える命も救えなくなってしまう恐れがあります。</p> <p>近年では、台風などの大雨による河川の氾濫も全国的に目立つようになり、河川の真横に位置する本署は水害の脅威にもさらされています。</p> <p>上記を踏まえた上で、移転先としては市民文化会館の跡地が最適ではないかと考えます。市役所とも近い位置になるので、人の行き来などの連携も取りやすく、市の中央に位置することで、復興拠点のハブとしても大いに機能できると考えます。</p> <p>また、敷地内にコミュニティーセンターなどを併設することで、市民の目にも消防活動が留まりやすくなり、日々の訓練の緊張感や、子供のためのイベントなどを開きやすくなるのではないかと考えます。</p> <p>今後新設される本署が磐田市民の安全安心の要となる施設になることを願います。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したものではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
15	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>人口密集地である市中心部を管轄とする本署は、常に防災拠点施設として重要な役割を果たしていなければならない。築37年を経過している現状で、老朽化した設備の更新や、変化した消防需要と活動車両や資機材の増加に対応していく必要があると思う。</p> <p>敷地内での建替えや改修といった方策が考えられるが、機能維持や更新コストの効率性を考慮すると、むしろ移転新築の方が効果的と思われる。</p> <p>現在の本署敷地は、地盤沈下が各所に発生し敷地面積も狭いようなので、管轄区域内でより条件</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したものではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
			<p>を満たした土地を探してみると、閉鎖した市民会館跡地が思い当たる。</p> <p>消防署としての3条件（面積・道路・住宅密集地外）を満たし、河川から少し離れた二之宮地区となり中心部に近づく。</p> <p>火災や救急出動の件数を分析すると、本署施設としては、市中心部であることが住民として安心できる。立地の観点としては、やはり中心市街地包含型を推奨したい。</p> <p>北部の施設配置で包含範囲を外れた手薄な地域が発生している点は、東部分遣所の移転新築により改善を図り、また豊田分遣所についても洪水などの自然災害時拠点として高台地に移転新築するなどして、適正配置の改善を続けていく事が、消防力を効率的に維持していくことになると思う。</p>	
16	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署移転先 消防署の移転先については、市民文化会館跡地がいいと思います。 現在とさほど変わらない場所に配置でき、他の分遣所との兼ね合いも影響なく運営が可能と思われます。 ・東部分遣所の建物改修 今後も現在よりも人口増、事業所の増加も見込まれる地域であり、現在の築年数、状況からも早期の改修の必要があると思われます。 	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
17	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>磐田市消防庁舎適正配置方針（案）を見て、多くは納得できました。</p> <p>しかし、驚いたのは消防庁舎移転先の一つとして市民文化会館跡地がその候補地となっていることです。</p> <p>この市民文化会館跡地利用については、別のパブコメで多くの意見が寄せられたのは記憶に新しいところです。そのパブコメ募集時に、消防庁舎移転先候補という言葉は全くありませんでした。</p> <p>跡地利用については、まだ結果が公表されていない中で、そのパブコメで寄せられた市民の声を全く無視するような形で消防庁舎移転先候補として挙げられることに対し、憤りを感じます。</p> <p>市長、並びに行政の方々に不信感を抱いたというのが正直なところです。</p> <p>消防庁舎の建て替え、移転の必要性は理解します。</p> <p>しかし、その移転先が市民文化会館跡地というのは納得できません。ましてや今之浦市有地を公園化する影響もあると知り、何とも複雑な思いです。全く市有地の活用法を広い見地から適切に考えたとは思えません。対症的で思い付きで市有地など土地開発を進めていると思えます。</p> <p>さらに市民文化会館跡地に移転反対する理由としては、地盤が悪すぎることも挙げられます。</p> <p>これから大きな地震が予想される今、堅牢な消防庁舎とすることが必須です。周囲の道路状況も地盤の悪さから、電信柱の倒壊や道路そのものの損壊も予想されます。そのようなことでは迅速な人命救助などできようはずありません。</p> <p>中央公園にするか、あるいは磐田北小学校西側や豊田北部小などの跡地、あるいは新規に取得するなど他の移転先を検討するかを求めます。</p> <p>市民文化会館跡地は、他の有効利用を熟慮し、長らく磐田市の文化を支えてきた場所に相応しい施設に生まれ変わることを切に願います。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>消防施設は、人口（住宅）が密集する地域に隣接した場所に設置し、一刻も早い火災の延焼拡大阻止や、一秒でも早く救急要請に応えることが消防の使命であり、市民の生命財産を守ることを全うできるものと考えています。</p> <p>しかし、その条件を達成するためには、施設や設備面において有効な面積が確保できる場所があり、また、周辺住民の理解も得られることが重要だと考えます。</p> <p>磐田市における人口密集地は、中泉・見付・国府台そして今之浦地域ですので、この地域の火災、救急及び救助事案に迅速に対応できることも念頭に、今後、消防署整備個別計画策定の中で、地盤や道路網などを確認しながら市内の適地を選定していく予定です。また、出動隊の選別など消防戦術も考慮し、市の様々な計画と整合を図っていきます。</p>

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
18	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>消防庁舎（本署）の適正配置方針策定は中泉地区住民にとって生活に直結した重大な問題であり、大きな関心事である。本件については自治会長会議において、磐田市ホームページで意見を募集していると照会されたが、事前に、広報や該当地区への回覧等によるパブリックコメント（公聴会）の案内はなかったと思われる。</p> <p>市民全てがネット環境を有する訳ではないので、紙面での「お知らせ」があってしかるべきと考える。広く市民の意見を求めることは市政運営において重要である。</p> <p>本方針は磐田市の消防・救急の現状と課題が多く資料に基づき、説明展開も良く整理されていて分かり易く、充分理解できたが、一般市民（中泉地区）に対する内容説明会を実施すべきであろう。消防行政を多くの市民に理解してもらう上でも、正しい情報を発信する良い機会と考える。</p> <p>適正配置方針の内容であるが、2点疑問がある。まず、5頁、(1)火災出動件数の状況で、中段出動件数（H26年～R1年）の合計数と異なる。この差異が何であるか分からない。</p> <p>次に、13頁、(2)施設や車両に係る方針、②第5条消防ポンプの数で、本署に2台、各分遣所に1台の7台（非常用車両を除く。）とあるが、下段の表ではポンプ車は本署に1台、予備車両1台となっている。説明内容と表に齟齬がある。基準に適合している根拠は何か。</p> <p>さて、消防署の配置方針であるが、年間2,000件超の救急出動（本署）を考えると、平時においては、「中心市街地包含型」が望ましいと考える。本署の新築移転整備が原則となるが、方針にあるように既設近隣の公共空地を選定するのは用地買収交渉期間や財政面を考えると妥当であろう。</p> <p>しかしながら「有益施設ではあるが迷惑施設の考えもある」と方針に記載があるとおり、市民文化会館跡地周辺は住宅が密集しているので、ここには出動件数の少ない「消防」を配置する。出動件数の多い「救急」は中央公園に配置し、併せて災害受援車両受入地にすれば良いと考える。</p> <p>また、「自然災害時拠点型」において、中泉・二之宮・国府台に「出張所」を配置するとあるが、出張所には消防車・救急車を配備するのか、出張所の内容が不明である。</p> <p>出張所の消防・救急の配備状況によれば、本署を見付地区北側に配置する事は、大規模災害を考慮すれば、防災上は安全であり安心と考える。市民文化会館跡地や中央公園は地盤改良できるが、近接道路の液状化など確実な消防・救急車両の出動に不安が残る。この辺りの納得できる説明資料、検証が不十分と考える。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したもので、地域等へ具体的な説明をするという段階ではないと考えています。</p> <p>今後、消防署整備個別計画策定の際には、自治会連合会などを通じて地域に説明していきたいと考えます。</p> <p>5ページの「(1)火災出動件数の状況」のうち、上段の棒グラフ、及び中段の表は火災件数の状況を示したもので、下段の表は火災のうち「建物火災」に限定して平成26年から令和元年までの合計数を示したもので、ご意見を参考に記述を修正します。</p> <p>13ページの「(2)施設や車両に係る指針」の「②第5条動力消防ポンプの数」のうち「2台の消防ポンプ車」を「2台の消防車」に修正するとともに、ご意見を参考に記述を修正します。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
19	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>国土交通省の耐震性能の目標値として消防署は最高のI類であり、大地震動に対して無被害を要求されている。候補地に挙がっている市の中心部は地盤が軟弱で又洪水浸水地域であり、消防施設としては不可能である。</p> <p>郊外地の地盤が良いところで又洪水浸水地域でない所に設けるべきで中心部は分遣所で対処。</p> <p>文化会館跡地は住宅密集地域、交通渋滞地域等不適切である。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
20	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>新消防庁舎の配置を公有地への移転優先で検討されているようだが、方針であげられている公有地2ヶ所は、従来より市民の「いこいの場」として親しまれた場所であり、近隣の公園活用と合わせ、市民のコミュニケーションエリアとしての有効活用する方が有益である。</p> <p>移転ではなく現場で建替えとする検討は出来ないのか？</p> <p>その場合、仮設移転先が必要となるが、市民文化会館跡地を利用する等で検討出来ないか？</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>なお、現地建替えについては敷地面積が狭く余剰地がないことや、車庫、給排水や空調設備など仮設移転先の改修費及び消防機器等の移設費など多額な費用が想定されるため移転建設が最良の方法と考えています。</p>

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
21	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	消防庁舎建設予定地として市民文化会館跡地と中央公園・交通公園が候補になっているようですが、市の土地利用を総合的に進めなかった結果、消防庁舎は単独で検討する方法以外ないと思います。 消防訓練場や、災害時の緊急援助隊駐車場の確保も検討が必要ですが、中央公園・交通公園は残すべきだと思います。	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
22	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	中心市街地包含型が良いと思います。	いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
23	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	適正配置について様々な問題点があると思いますが、現在の消火能力を維持しつつ急増している救急、自然災害などに対応できるよう人口比率、高齢化率等勘案して配置していただけるよう要望します。	いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
24	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	P21に「迷惑施設の考えもある」との記述もありますが、迷惑施設であるかどうかは市民が判断するものであり、当局作成の方針案に載せることに違和感があります。 この記述は民地取得の困難性を強調し、公有地への配置を正当化する意図があるとも読み取れます。 中心市街地包含型の中で公有地への配置を否定するものではありませんが、多くの市民が利用してきた（いる）公共用財産を消防行政の公有財産へ変更するにあたっては、これがベストであるという根拠が求められると思います。P22の記述では「磐田駅を中心とする市街地周辺は、 <u>民地が密集し選定が非常に困難</u> 」とありますが、前述の下線部分が抽象的で根拠に乏しいと思います。 また、庁舎、訓練施設、資器材倉庫等の一体設置がベストで一定規模の土地が必要とは思いますが、分散設置も検討されたかも不明です。 たまたま公有地があるから選定したと、将来の禍根とならないよう期待します。	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 21ページの記述については、ご意見を参考にさせていただき記述を修正します。 その他、いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
25	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	数年前市民会館跡地の案募集の際に、子供たちの学びの場と提案しました。 今回消防署設置の案が出ているとの事ですが、全敷地を消防署として使用するのではなく、一部を子供の学びの場として活用していただければと思います。 例えば交通公園を移転し、交通ルールを学びながら社会科見学ができる施設などはどうでしょうか？	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
26	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	近年、災害や事故が複雑化、大規模化するとともに、消防活用、住民のニーズが多くなっています。効果的、効率的に活用していくには、立地条件にあっている場所が必要になります。	いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。
27	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	磐田市の消防庁舎を文化会館跡地への移転に反対です。 磐田市民文化会館が移転されて、また中心地への往来が減少しました。 そこに非常時に出勤する消防署をおくのは反対です。消防署の見学会をされるのが目的ならばいざしらず、機動力重視の施設をより中心地に移転するという計画には驚きました。 駅北区画整理事業は磐田天竜線の東側だけですすめられてきましたが、ジュビロードの西側もす	本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。 今後は、消防署整備個別計画策定の中で地盤や道路網などを確認しながら、市内の適地を選定していく予定です。また、出勤隊の選別など消防戦術も考慮し、市の様々な計画と整合を図っていきます。

意見者 No.	意見 No.	項目	意見の内容	市の考え方
			<p>すめなくては片手落ちです。それで中心市街地の整理はある程度出来上がると思います。</p> <p>そして、区画整理事業は街路から街路へもう少し北に広めて進めるべきです。</p> <p>現在の駅北区画整理事業の北端は、(磐田天竜線の東側の) 県立磐田農業高校ですが、街路のある農高グラウンドの北側まで進めばいいと思います。農業高校の移転などは大変かと思いますが、農高と市民文化会館跡地を上手く連動した磐田市中心地のアミューズメント施設。サッカー場などと商業施設を兼ね備えた中遠の中核都市に相応しい再開発を希望します。</p> <p>市民文化会館を強制的に撤去した跡地に、そのまま消防署を移転するのはもったいないです。</p>	
28	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>現在の市内の消防救急の拠点の位置や火災出動、救急出動受援率の状況を見ると、中心市街地に拠点が必要だと考えます。</p> <p>既存の市有地を利用した方が、時間が掛からないし財政的に負担が少ないのではないのでしょうか。中央公園を利用し、災害ハザードマップ等も見学できる施設もあればいいと思います。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>いただいたご意見は、消防署整備個別計画を策定していく中で検討させていただきます。</p>
29	1	第3消防庁舎整備の考え方・2基本的な方針	<p>以前、今之浦の学校予定地、市民会館跡地の利用に対するパブリックコメントを募集した経緯がありますが、市民の意見が反映されたのか無視されたのか分かりませんが、今になって市民会館跡地が消防署移転先候補地になっていることに違和感を感じます。とはいえ、庁舎の老朽化、緊急車両の大型化及び、設備の充実等々、地域の安心担う消防庁舎の移転には反対する理由がありません。</p> <p>市民会館跡地は地盤改良が必要地区の為それなりの対策をし、今後100年不動の庁舎になる事を希望します。</p>	<p>本方針案は、庁舎を整備する場所を特定したのではなく、磐田市の安全・安心を守るための消防力配置を示したものです。</p> <p>今後、消防署整備個別計画策定の際には、長期間を見据えた中で市内の適地を選定していく予定です。</p>